

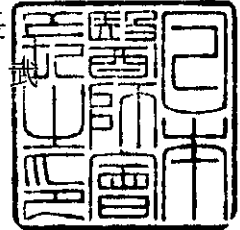


483

日医発第134号(地Ⅲ46)
平成25年5月13日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
横倉 義



厚生労働省、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター共催
平成25年度「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」の開催について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記の講習会については、毎年全国12自治体で開催されておりますが、本年度においても別添の自治体において開催される予定となっており、同講習会への本会会員の参加協力方依頼が厚生労働省より本会に対してありました。

本講習会は、近年のがん疼痛緩和領域における在宅医療の進展を踏まえ、医療用麻薬を用いた在宅医療におけるがん疼痛緩和を講演のひとつとしており、この分野は地域における医療資源をいかに活用するかが重要であるという観点から、在宅がん緩和ケアを担う本会会員の同講習会への参加協力を求めるものであります。

なお、開催日時、会場等詳細については、決定次第、当該都道府県医師会に対して別途ご案内がなされる予定となっております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、郡市区医師会ならびに会員の先生方への周知、参加協力方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

薬食監麻発0425第1号
平成25年4月25日

公益社団法人 日本医師会会長 殿

厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課



平成25年度「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための
講習会」の開催について（協力依頼）

日頃より、厚生労働行政に格別のご理解とご協力を賜りまして、心から厚く御礼申し上げます。

さて、当課においては、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターと共催で、「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」を開催してきたところです。本講習会は、がん対策基本計画における緩和ケアを推進するものの1つとして位置付けられてきたものであり、毎年全国12自治体において開催して参りました。本年度においても、現在、日程を調整中ですが、別紙に記載する自治体において、本講習会を開催する予定で進めております。

本講習会では、近年のがん疼痛緩和領域における在宅医療の進展を踏まえ、医療用麻薬を用いた在宅医療におけるがん疼痛緩和を講演の1つとしております。この分野は、地域における医療資源をいかに活用するかが重要であると認識しているところであり、かかる観点から、地域の医師の方々に是非参加を頂きたいと思っております。

つきましては、貴会より、開催する自治体の医師会に対して、本講習会への参加を促すよう協力を頂きたいと考えております。なお、開催日時、場所等の詳細は、決定後連絡する予定です。

よろしくご協力の程、お願いいたします。

(別 紙)

平成25年度「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」
の開催地

※ 開催市未定

- 北海道
- 岩手県
- 茨城県
- 東京都
- 新潟県
- 静岡県
- 滋賀県
- 奈良県
- 広島県
- 高知県
- 長崎県
- 沖縄県